

こどものへや

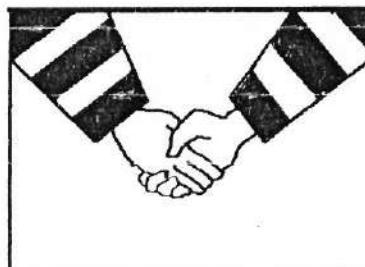
発行責任者

滝川郁子

〒239

横須賀市長沢 1-12-30

TEL. FAX (0468) 49-8349



訪ねて花の国を

フラワートレイン号で秋を満喫

車椅子から見たハーブ園の感想は?

九月二十九日(月)、大輔君と朋美さんが欠席した為、登所者は慎吾君と康雄君一人だけでちょっと寂しい週明けです。こんな日は、どこかへ出かけてみましょう、そんなわけで、その日の久里浜コスモス園行きは朝の打ち合わせで突然決まりました。

一足先に登所した康雄君と、慎吾君の到着を待つこと2分、到着と同時に運転席の福谷さんに強引にOKをもらい、助手席の慎吾君のけげんそうな顔を尻目に、一同とやどやと乗り込み、そのまま出発。

ブル横の第二駐車場に着くと、運良く今秋就航したばかりのノラワートレインが待っていました。車椅子二台で乗り込むのは、他のお客様に迷惑がかかりそうだったので、康雄君は自力で乗ることにしました。

朝、前田さんにしつかり説明してもらっていた康雄君は、元気よく踏み台に足をかけて乗り込み、準車オーライ。



頂上(?)のハーブ園入り口までゆつくり十分程、赤・黄・ブルーの可愛いらしい花々や、遠くの海を見ながら楽しそうでした。

一方、後ろの車輛に車椅子ごと乗り込んだ慎吾君は??. 作業所に着くなり連れ出され、いきなり初めての乗り物に乗せられた慎吾君は、隣

その① 健民運動会

運動会のシーズン到来!

応援したり、動き回つたり:

十月十日(金)
秋晴れの空の下、
今年も長沢地区の
健民運動会に参加
しました。午前中の短

その② 肢体不自由児者運動会

十月十日(金)
秋晴れの空の下、
今年も長沢地区の
健民運動会に参加
しました。午前中の短

りは二名ずつ赤白に別れて勝負しま

が止まらないほど幸せでした。
ひと休みした後は、コスモス園までゆつくり下り坂: のつもりだった

のですが?。私達の前に立ちはだかったのは、結構急な、しかも結構長い上り坂だったので。まだコスモスは見ていないので戻るわけにはいきません。必死の山越えを終えるとやっとコスモス畑が見えてきました。風に吹かれてピンクの可愛い小花が

の相川さんがどんなになだめても、バスの天井を睨んで怒っていました。でもバスを降りて涼しい風にあたりながら、ハーブの中を散歩しているうちに慎吾君の怒りは治まり、ハーブレストランの前で、ばらの香りのが止まらないほど幸せでした。

明治学院大学で教えていらした、大坪明徳先生の訃報に、ただ驚くばかりでした。お別れの席には大学生らしい若い方が、大勢参列されました。現役のまま、突然逝かれたのは、先生らしいお別れの仕方かも知れないと、少し慰められる思いがしました。

大坪先生、ありがとうございました

運営委員をお願いしに、松田先生

と一緒に、ご挨拶に緊張して伺ったことが、ついこの間の事のようでした。明治学院大学で教えていらした、大坪明徳先生の訃報に、ただ驚くばかりでした。お別れの席には大学生らしい若い方が、大勢参列されました。現役のまま、突然逝かれたのは、先生らしいお別れの仕方かも知れないと、少し慰められる思いがしました。

運営委員をお願いしに、松田先生と一緒に、ご挨拶に緊張して伺ったことが、ついこの間の事のようでした。明治学院大学で教えていらした、大坪明徳先生の訃報に、ただ驚くばかりでした。お別れの席には大学生らしい若い方が、大勢参列されました。現役のまま、突然逝かれたのは、先生らしいお別れの仕方かも知れないと、少し慰められる思いがしました。



この日は、ちょうど月一回の給食の日。腹ペこのメンバーを待つていたメニューは『くりこはん』。秋を満喫した一日でした。

指導員 鈴木成子

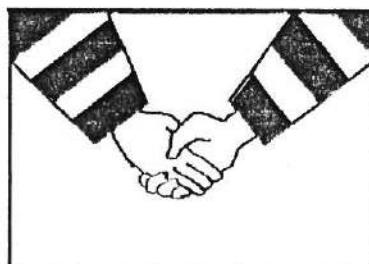
揺れています。一同、しばし幸せな気分に浸りました。

計画性のない行きあたりばつたりの行動でしたが、心臓破りの急坂も終わってしまえば何ということもなく、ふらふらと久里浜駅まで歩いて車で迎えに来てもらいましたが;)

気軽に楽しく外出できたのは何よりでした。

子どものへや

発行責任者 滝川郁子
〒239 横須賀市長沢 1-12-30
TEL, FAX (0468) 49-8349



誕生日

私達は二十三歳になりました!!

十一月の誕生日は二人

向山朋美さんは身近な汐入・中央方面へ

十一月六日（木）、向山朋美さんの二十三歳のお誕生日外出を、身近な街、汐入・横須賀中央周辺に、ボランティアの村田さんと指導員の計四人で出かけ

てきました。

今日はいつもよりちょっと

豪華な食事と、モアーズでのショッピングをメインにして、汐入駅より

一駅電車に乗り中央駅へ。駅前をグルッと回ってモアーズに到着。

店内に入つてすぐに目に入った、FANCY HOUSEに立ち寄り肌に優しい化粧品をあれこれ試してみる。買い求めた物は、秋の新色のマニキュア（流行の色）です。細く長い指先にマニキュアを付けてもらつている間、身動き

き込んでいる朋美さんは、大人の女性の顔。店内を見て回り、買い物を済ませて（マニキュア・靴下・タオル等）モアーズを後にして、食事をしに、さいか屋南館の中国料理『皇蘭』へと足早に向かいました。

予約をしていたかのように、個室が空いていました。円卓を開んで、



何食べる」「これ食べたい」「あれにしようかな」；；と円卓いっぽいの料理。「蝦仁炒飯」「海鮮粥」「香茹牛肉」「乾燒蝦仁」「定吃湯」「焼売」「杏仁豆腐」等々。

料理を目の前にした朋美さんは、可愛い声を出して、写真はいいから早く食べたいと催促し、「お誕生日おめでとう！」四人でグラスを傾け

「朋美さんは、素敵な表情をするのね」と言つてました。

指導員 上野幸子

とても広々としていました。九階はガーデンレストランになつていて、青空の下、ハーブに囲まれ、マゼイントークンとお茶でおしゃれなティータイムをとることができました。

晚秋というのにとても穏やかで暖かな日なので、外へ出た方がもつと充さんには良いのではないかと、計

う時間もあつて、店内は貸し切り状態。一つロアリー一周するのに何分もかかる広さなので、あつという間に、めぼしい階は見てしまいまし

た。七階にある役所屋（市民サービスセンター）には、体脂肪や身長・ツリーの飾りつけが始まっています。役所前公園では、大きなクリスマスツリーの飾りつけが始まっていました。そして、またまた計画の飛び入

があるのですが、ついでに立寄らなければいけません。船に乗り、島に行きました。島に群れて飛んでいるのは、『海鷗』である事

さに引かれて、充さんを乗せたくなりました。充さんを船に乗せてくれた力持ちの若者に、この船が夏場しか運航しないトレジャーボートである事、島に群れて飛んでいるのは、

「海鷗」である事など教えてもらつて、島には下りずにそのまま戻つてきました。時々波しぶきを受けながら、充さんは船のエンジン音を聞き

船の後ろに湧き出てくる真っ白な泡を見ているようでした。

こうして、充さんの様子を見ながら行動していくのも、日々のコミュニケーションの積み重ねの結果とあります。たまたま止まっていた、その小さな船のちょっと古ぼけた温か

往復三十分の船の旅



られたらいかがですか。身障者用トイレは、七階と八階にあり、きれいな

です。たまたま止まっていた、その小さな船のちょっと古ぼけた温か

足の顔でした。

十一月とは思えない暖かい陽気に恵まれ、食後はドブ板通りをプラプラしながらショッパーズに行き、童謡あり、演歌ありのカラオケを残りの素敵な歌声を開きました。（村田さん）

あつと言う間に、時間が過ぎました。今日の朋美さんは見る物全てに興味があり、食べる物全て美味しい頂き、若い男性がすれ違うと澄ました顔をして、異性を気にする年頃の女性の顔を見せました。村田さんがスポーツ教室の時と違う表情を見て

いました。通所予定の方々も出席し、工事の無事を祈りました。職員の採用等の準備も進めています。『ゆう』で働いた頃を、『ゆう』へ所員達に会いにいらっしゃいませんか。知り合うことから始めたいと思つています。

十月四日（土）に地鎮祭を行い、工事に入りました。造成や地盤の整備等が始まっています。地鎮祭には

通所施設『ゆう』

報告

③

幸せを呼ぶ S M I L E

お礼にかえて、武山養護学校教諭 高松珠代



十一月に入つても、半袖のTシャツで過ごせる位に暖かい日もありましたが、その日は朝から冷たい雨がしとしと降り、三浦の海にも本格的な冬の到来を思わせる程でした。

雨だけむる道路を、心細そうに走つてくる一台の車。中には、胸に不安を抱いた一人の少女が乗つていて、慣れ親しんだ学校を離れての、

初めての現場実習。四日間に渡り社会人となつた先輩達の中に入つて活動をするのです。「どんな先輩がいらっしゃるのかしら?」「どんな活動をするのかしら?」「忘れ物はないかしら?」少女の頭には次々と心配事が生まれ、そして大きくなつていきます。このままでは、少女の心は不安に押しつぶされてしまつよう。

—その日の朝、里美さんを待ちながら、学校から付き添つたために来た担当は、そんな想像を打ち消す事ができずになりました。「元気でのびのび行つてこようね」と二人で話し合つて決めたのだけれど、場所が変わると緊張するのではないかと…。

でも里美さんは、明るい笑顔で不安を吹き飛ばしてくれました。新しい場所にも慣れようと、積極的に身体を動かし、先輩方との交流も存分に楽しむ事ができました。

指導員の方々や所員さん達が、暖かく迎え、見守つて下さつたおかげ

が、楽しく過ごせたようです。又、指導員の皆様には、やさしく接していただきありがとうございました。これからも里美さんにしていただきたいと思つています。

そして私は、所長さんはじめお母

と感謝しております。本当にありがとうございました。これからも里美さん

のトレードマークの笑顔を大切にしていきたいと思つています。

実習を楽しく体験!

岡田里美さんのお母さんより:

四日間の実習でしたが、里美はマイペースで、眠い時には眠りました

武山養護学校では、実習で毎回のように高等部二・三年生が、「こどものへや」の皆様に大変お世話になります。今回も岡田里美さんに続いて和田苗子さんが、十一月二十六日か

ここ数年体調をくずし、体力的にも余り自信がなく、変化のない毎日を過ごしていました。(家にばかりいらつしやるのかしら?)「どんな活動をするのかしら?」「忘れ物はないかしら?」少女の頭には次々と心配事が生まれ、そして大きくなつていきます。このままでは、少女の心は不安に押しつぶされてしまつよう。

—その日の朝、里美さんを待ちながら、学校から付き添つたために来た担当は、そんな想像を打ち消す事ができずになりました。「元気でのびのび行つてこようね」と二人で話し合つて決めたのだけれど、場所が変わると緊張するのではないかと…。

でも里美さんは、明るい笑顔で不安を吹き飛ばしてくれました。新しい場所にも慣れようと、積極的に身体を動かし、先輩方との交流も存分に楽しむ事ができました。

—その日の朝、里美さんを待ちながら、学校から付き添つたために来た担当は、そんな想像を打ち消す事ができずになりました。「元気でのびのび行つてこようね」と二人で話し合つて決めたのだけれど、場所が変わると緊張するのではないかと…。

でも里美さんは、明るい笑顔で不安を吹き飛ばしてくれました。新しい場所にも慣れようと、積極的に身体を動かし、先輩方との交流も存分に楽しむ事ができました。

—その日の朝、里美さんを待ちながら、学校から付き添つたために来た担当は、そんな想像を打ち消す事ができずになりました。「元気でのびのび行つてこようね」と二人で話し合つて決めたのだけれど、場所が変わると緊張するのではないかと…。

でも里美さんは、明るい笑顔で不安を吹き飛ばしてくれました。新しい場所にも慣れようと、積極的に身体を動かし、先輩方との交流も存分に楽しむ事ができました。

—その日の朝、里美さんを待ちながら、学校から付き添つたために来た担当は、そんな想像を打ち消す事ができずになりました。「元気でのびのび行つてこようね」と二人で話し合つて決めたのだけれど、場所が変わると緊張するのではないかと…。

でも里美さんは、明るい笑顔で不安を吹き飛ばしてくれました。新しい場所にも慣れようと、積極的に身体を動かし、先輩方との交流も存分に楽しむ事ができました。

—その日の朝、里美さんを待ちながら、学校から付き添つたために来た担当は、そんな想像を打ち消す事ができずになりました。「元気でのびのび行つてこようね」と二人で話し合つて決めたのだけれど、場所が変わると緊張するのではないかと…。

でも里美さんは、明るい笑顔で不安を吹き飛ばしてくれました。新しい場所にも慣れようと、積極的に身体を動かし、先輩方との交流も存分に楽しむ事ができました。

—その日の朝、里美さんを待ちながら、学校から付き添つたために来た担当は、そんな想像を打ち消す事ができずになりました。「元気でのびのび行つてこようね」と二人で話し合つて決めたのだけれど、場所が変わると緊張するのではないかと…。

でも里美さんは、明るい笑顔で不安を吹き飛ばしてくれました。新しい場所にも慣れようと、積極的に身体を動かし、先輩方との交流も存分に楽しむ事ができました。

—その日の朝、里美さんを待ちながら、学校から付き添つたために来た担当は、そんな想像を打ち消す事ができずになりました。「元気でのびのび行つてこようね」と二人で話し合つて決めたのだけれど、場所が変わると緊張するのではないかと…。

私	ボ	ボ	ラ	ン	ア	イ	テ	ア	体	験	子
石川	ひ	ろ	ア	ロ	ア	イ	テ	ア	体	験	子

様方が、これから出来る施設の資金の足しに少しでもなればと、毎日がんばつておられるのを拝見して、いろいろと考えさせられました。

が、楽しく過ごせたようです。又、指導員の皆様には、やさしく接していただきありがとうございました。そして私は、所長さんはじめお母

和田苗子さんも笑顔いっぱい、初めての実習

武山養護学校教諭 松崎真弓

- 十四日・障害者の日キャンベーン
- 十五日・クリスマス会
- 二五日～一月七日・冬休み
- 二日・職員研修
- 六日・作業所連絡会研修会
- 九日・スポート教室

◎ ありがとうございます

二十八日迄の三日間、実習させて頂きました。苗子さんにとっては初めての実習でしたので、「こどものへや」の雰囲気に慣れて、楽しく過ごせれば良いと思って実習に臨みました。

◎ ありがとうございます

和田苗子さん、音楽教室での音楽教室、外食遊具で遊んだり、キーボードで寛子先輩と合奏したり、充先輩と畑を見ながら散歩したり、甘ずっぱいりんごのコンポートの味、初めてのアイソトニック・ゼリーの食感等々、盛り沢山の三日間でした。そして、どう

◎ 作業ボランティア

- ・安田靖子様
- ・山口美津枝様
- ・飛栖郁子様
- ・山崎和子様
- ・川名道子様
- ・土川八重様
- ・近藤代志子様
- ・熊本美枝子様
- ・堀越君枝様
- ・岡田様
- ・一柳八重様
- ・沢田文子様

音楽教室

- ・村田光恵様
- ・中田智子様
- ・石川ひろ子様
- ・山本利子様
- ・新井光枝様
- ・大沢央子様

音楽教室

- ・今江恭子様
- ・三浦寿美恵様
- ・最上堯子様
- ・松本登美子様
- ・杉原静子様
- ・石田妙子様
- ・足立義子様
- ・上田順子様

音楽教室

- ・高木洋美様
- ・高木洋美様
- ・足立義子様
- ・上田順子様

音楽教室

- ・高木洋美様
- ・高木洋美様
- ・足立義子様
- ・上田順子様

音楽教室

- ・高木洋美様
- ・高木洋美様
- ・足立義子様
- ・上田順子様

音楽教室

- ・高木洋美様
- ・高木洋美様
- ・足立義子様
- ・上田順子様

音楽教室

- ・高木洋美様
- ・高木洋美様
- ・足立義子様
- ・上田順子様

音楽教室

- ・高木洋美様
- ・高木洋美様
- ・足立義子様
- ・上田順子様

音楽教室

- ・高木洋美様
- ・高木洋美様
- ・足立義子様
- ・上田順子様

◎ご寄付

- ・大坪千賀子様

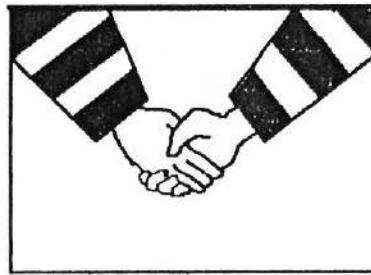
日本統計調査(株)様

- ・追浜公民館サークル協議会様

十二月行事予定

子どものへや

発行責任者 滝川郁子
〒239 横須賀市長沢 1-12-30
TEL. FAX (0468) 49-8349



『横浜療育園』を訪ねて

師走に入ったばかりの暖かい日に：

ました。でもそれは本格的な外出でした。ちよつと通所者保護者会の会報紙『かぜ』より押借りて頂きました。例を：

四月（世界各の動物達とご対面

：金沢自然公園）

五月（今が旬、今年の日玉、お台場）

六月（恒例の一泊旅行、ディズニーランド）

七月（初夏の鎌倉）

九月（万台賀テックス、中京ビーチ）

十月（初冬の鎌倉）

十一月（クリスマス会）

十二月（新年会）

一月（年始会）

二月（年中行事）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

十月（年次総会）

十一月（年次総会）

一二月（年次総会）

一月（年次総会）

二月（年次総会）

三月（年次総会）

四月（年次総会）

五月（年次総会）

六月（年次総会）

七月（年次総会）

八月（年次総会）

九月（年次総会）

食う・眠る・遊ぶ!! 一九歳

日誕のやへのもの
 ◇ 日頃から、なかなか休調が安定しにくい黒川さんのお誕生
 ◇ 日のお祝いを兼ねた外出ということで、数日前から何処へ行こ
 ◇ うかと相談していたのですが、前日の冷たい風と天気予報に、
 ◇ 予定していたコースを変えての外出となりました。

十二月十一日(木)十時三十分

十二月十一日(木)十時三十分、待ち合わせていたショッパーズに現れた黒川さんは、私達の心配をよそに前日同様、体調は良さそうで、顔色はもちろんのこと表情もとてもしつかりしていました。

送つてくれたお母さんと別れると先ずお誕生日のプレゼントを探しました。バックを見たり帽子を見たりと、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

次にボーリング場へ行き、同世代の若者の歓声を聞きながらボーリングを楽しみました。重いボールは補助の台を使って投げ、ガーティーにならないようボトルウォールを出してもらおうという万全の構えだったのでボールは必ずピンを仕留めるはずでしたが、何故かその隙間を通り抜けてしまふことがあり、三人のアベレージはひどいものでした。

早い曲は足でリス



迎えのお母さんが待つ浦賀駅まで、電車に乗つて行きました。

※この日、本当に休調がすぐれど、こういう日は人が多い方が楽しいかなと思い、参加を垣間見ることができました。

指導員 植木智子

◇ 介助ボランティア
 ・沢田文子様 ・今江恭子様
 ・村田光恵様 ・中田智子様
 ・石川ひろ子様 ・成枝直美様
 (音楽教室)
 ・新井光枝様

(ギター教室)
 ・藤井容子様 ・川崎順子様
 ・安田靖子様 ・近藤代志子様
 ・山口美津枝様 ・三浦寿美恵様
 ・飛橋郁子様 ・最上堯子様
 ・山崎和子様 ・松本登美子様
 ・川名道子様 ・沢田文子様
 ・土川八重様 ・石田妙子様
 ・岡田藤枝様 ・杉原静子様
 ・熊本美枝子様 ・高木洋美様
 ・足立義子様

◇ 作業ボランティア

の み し
会 て
ス マ し 加
ク リ 楽 参

今まで何度も「こどものへや」へ
と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると寛子ちゃんは、寛子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると審子ちゃんは、審子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら納得の一品を見つけ出しました。(とても良く似合う帽子で、これを被ると審子ちゃんは、審子さまに変身してしまいます)

私は介助も何もできないけれど、だんだん二

は遊びに行つたことがあります。

ですが、クリスマス会は二回目です。

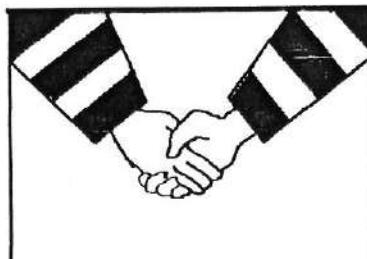
今まで何度も「こどものへや」へ

と、すっかりお母さんの気分になつた二人のお供は、「あつちがいい」とか「こつちがいい」とか、お互いの好みを主張しながら

こどものへや

発行責任者
〒239
TEL. F

滝川郁子
横須賀市長沢 1-12-30
468) 49-8349



日本初の重症心障児施設

「ヌメーズレン」について

島田療育センターの取り組みに学ぶ

『子どものへや』の所員も、全員揃つて元気に新年を迎えました、と言いたいところなのですが、所員二名が病院のベッドの上で、年を越しました。全員の笑顔が揃う日が早く来るよう祈っています。今年もよろしくお願ひいたします。

さて新しい施設の参考にと、施設長・設計・建設の方々と先日、島田療育センターを訪ね、「スヌーズレン」の設備とその取り組みを見せて頂きました。

施設の概要

島田療育センターは、昭和三十六年に、日本で最初の重症心身障害児の施設として開設されました。

現在は人所児（者）二百三十三名。年齢や障害に対応して、第一から第七までの病棟があります。地域に開かれた施設として在宅の方々の緊急一時保護・外来診療・外来訓練・デイケアセンターでの受け入れをしています。多摩市中汲の小高い丘の上に建物があります。

スヌーズレンとは？

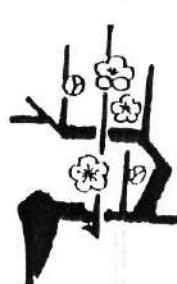
ヌヌーズレンという言葉は、「くんくん匂いを嗅ぐ」という「ヌヌツフレン」と「うとうとする」の意味の「ドーズレン」の二つのオランダ語からできた造語です。十数年前にオランダで生まれ、知的障害者をはじめ多くの人にやすらぎを与える場

座席もボランティア・所員・職員・来賓・親・会員の交流がはかれるよう配慮されました。

いていて、十年の年月の重みを感じました。

やすらぎ作業所十周年のお祝いに出席して

お祝いに出席して



ち
合
い
ま
す

「UFOの部屋」という名前のつけられたヌースズレンのための部屋

オーダーベッドに、職員も含め五名の方、バブルユニットの側には職員に抱かれて一人が、ゆつたりと横に

説明して下さった鈴木さんによる
と、やすらぎを得るだけでいいのか
次のことも考えているところだとい
うことでした。お忙しい中を丁寧に
ご案内下さり、感謝しています。

所長 滝川郁子

横にいる私の顔をさわつたりして見せる笑顔は、特別に良い表情です。眠る前のひとときを、二人でゆつくりと過ごす。特に意味は無い時間ですが、安心とやすらぎが心に広がります。スヌーズレンを、ちょっと卑近な例に近づけ過ぎたかもしませんが、少し分かつたような気がしました。お互いの存在そのものに喜びを感じる、そんな関係を作っていくことも、スヌーズレンなのかもしません。

二十一世紀の障害福祉を考える

ハートフルプランが策定されて

一月十日（土）に、横須賀市主催

の講演会がありました。講師は横須賀基督教社会館館長の阿部志郎氏でした。

制度ができ、街や建物が障害者が普通に生活できるようになることは最低限必要なことです。人と人のつながり、共に生きていくという心のつながりが大切であるということでした。

その後アトラクションがありました。とても楽しく、会場に和やかな雰囲気が広がりました。先ず精神障害者地域作業所『パレッタ』の方達の手話コーラス。伴奏をする方、手話コーラスをする方、歌う方とそれメンバーが分担し、意気の合つたコーラスでした。交流会等で顔見知りですから、二倍楽しめました。

次は、在宅身体障害者創作教室コラスグループによるコーラスでした。混成合唱で、お揃いの衣装が素敵でした。

最後は『三浦しらとり園』の民謡クラブの方達でした。ボランティアの方の三味線に合わせての歌と踊りです。手拍子がリズムと合っていなくても何のその、皆楽しんでいました。

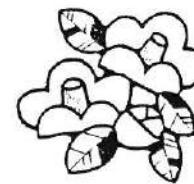
障害のある方も、余暇に趣味を楽しみ、発表する機会を持つことに、異常の間の溝を埋め、境界をあいま「ゆとり」を感じ、嬉しいひととき

基礎のコンクリート打ちが終りました。建物の建つ位置がわかるよ

『ゆう』報告

『ことものへや』と共に歩んだ

『たより』の果たした役割は？



計画 ハートフル
プラン ダイジェ
スト版が配られて
います。是非手に
取つて読んでいた
だければと思いま
す。

所長 滝川郁子

一月二十五日（日）、こころを病む人達の良き理解者であり、国立療養所久里浜病院の医師、鈴木健二氏

より』は、五十号ということで、ワープロを打つボランティアをしていて感じたことなどをまとめてみたいと考えていたのですが、紙面の都合で今月号まで延びてしまいました。

『ことものへや』の誕生が平成五年四月で、それ以後『たより』もほ

ぼ毎月発行され、今月号で通算四年半が経過したことになります。

この間の主な掲載内容は、所員の生活の紹介・指導する側の研修報告シリーズものでした。

この『たより』が施設の内外に果たしてきた意義と役割は、いくつか考えられていますが、第一号からの記事

◇介助ボランティア
・沢田文子様
・成枝直美様
・石川ひろ子様
・今江恭子様

（音楽教室）

・山本利子様
・大野静枝様
・新井光枝様

（ギター教室）
・藤井容子様
・川崎順子様

（給食）
・谷 ゆう子様
・宮前浩子様

（作業ボランティア）
・安田靖子様
・今江恭子様

・山口美津枝様
・三浦寿美恵様

・飛栖郁子様
・最上堯子様

・山崎和子様
・松本登美子様

・上田順子様
・杉原静子様

・土川八重様
・一柳八重様

・熊本美枝子様
・岡田藤枝様

・山森 様

うになりました。
遅れないかと心配しましたが、問題がないようなので、安心しました。

二月行事予定
三日・職員会議
十日・スポーツ教室
十二日・羽田空港見学
(あじさい指の会)
十七日・健康診断
十九日・代表者会議
二十四日・ギター教室

最新の薬は、医者と患者のコミュニケーションではないかと思います

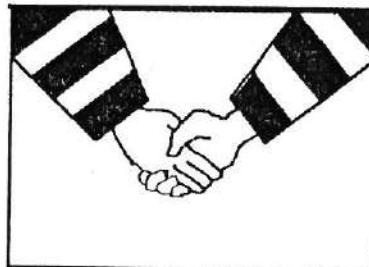
治療についての考え方は、正常と異常の間の溝を埋め、境界をあいまうようにする。

最も毎月、ワープロを打ちながら『ことものへや』と喜びや悲しみを分かち合つていくつもりです。

『たより』のボランティア

こどものへや

発行責任者 滝川郁子
〒239 横須賀市長沢 1-12-30
TEL, FAX (0468) 49-8349



交流会の指いさあじ

二月十二日（木）、「あじさいの指の会」の交流会、羽田空港見学会が行われ、向山朋美さんと滝川充さんが参加しました。参加予定だった中野真一さんはご両親の旅行とぶつかり、大好きなお姉さんと自宅で留守番でした。また黒川寛子さんも楽しみにしていましたが、熱を出し、残念ながら欠席でした。

朋美さんは、観光バスがサンルーフなので頭上いっぱい視界が開けて青空が見え、春の暖かい日差しを受けて、楽しそうに体をスワイングさせていました。

固定したはずの朋美さんの車椅子が何故か動いたので、二人の男性添乗員の方が床にしゃがみ、再度固定している姿を上からジーと見ている朋美さんは、「お世話になります。ありがとうございます」とでも言つていて、感謝の中にも嬉しそうな笑みを浮かべていました。

指の会の方達による手話の歌の「四季の歌・赤い靴・幸せなら手をたたこう」を必死で歌い憶えて、脳やかに楽しく過ごしているうちに空港に到着しました。所要時間は一時間でした。

たけのこ号で自宅から羽田へと向かっていた滝川さんと、やつと台流できました。『こどものへや』の仲間と一緒にではなかつたので、寂しか

つたのでしょうか、それまで少し不機嫌だった滝川さんが、朋美さんや大勢の友達と一緒に安心したのでしよう、嬉しそうな笑顔に豹変しました。

肌色グループは、指の会の杉原さん、島野さん、島野嵩史君（六歳）をリーダーに、片野さん、長谷川さんも一緒に総勢十三名です。

初めに六階デッキに上りました。飛行機の雄大な姿を見、轟音に滝川さんは耳を峙て、朋美さんは驚いている様子でした。

『こどものへや』の便り、四十九号でも登場していただいた事がありましたが、重症心身障害児施設『小さき花の園』から、在宅訪問指導の石田先生が、月に一度『こどものへや』に来て下さっています。

その日は、午前中の二時間程、先生のプログラムにそつて過ごします。スタートはストレッチから。バンザイのポーズをとつたり、手足の曲げ伸ばし。腹筋の運動や股関節を開いたり、手首足首を柔らかくしたりします。これはけがの予防や、乗り、肩や胸を開いたり、楽しみな

一ターンで空気を送り、その上に乗つて遊ぶのです。体の緊張のある人が、マットの上でリラックスしたり自分の体を動かす事で、振動を楽しんだり、周りのマットを押してもらつて、トランポリンのような楽しみ方もします。また大きなスポンジの

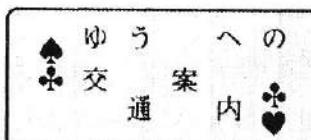
とメロディーが流れるマットなど、楽しい物がたくさん入っています。

このような物を使って、いつしょに楽しむ事によって、コミュニケーションの楽しさや、個人の意志の確認を、意識せずに教えていただいています。

また石田先生は、私達の良き相談相手にもなつて下さっています。先日も所員の便秘や下剤について相談しましたら、次回にはいろいろ調べて、資料などを持つて来て下さいました。お母様方にも参考にと、コピーラー。これも馬乗りになつてバランスをとつたり、仰向けになつて乗る、肩や胸を開いたり、楽しみな

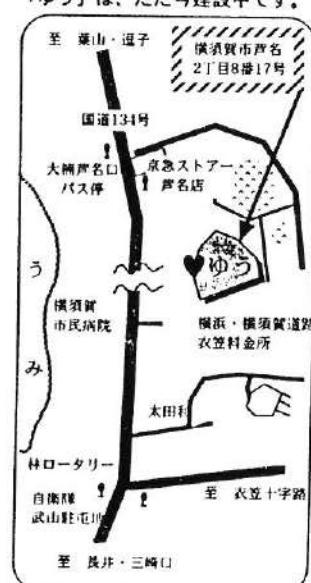
大きな大きなマットで、その中にモード・バイブレーター・足や手で押す

今日は何か?
石田先生のプログラム



【交通案内】
バス: J R 又は京急逗子より30分
(京急三崎口・横須賀中央
からも林のりかえで行けます。)

車: 横横道路衣笠 I C から太田
和方面経由で15分
「ゆう」は、ただ今建設中です。



羽田空港見学
二月十二日（木）、「あじさいの指の会」の交流会、羽田空港見学会が行われ、向山朋美さんと滝川充さんが参加しました。

肌色グループは、指の会の杉原さん、島野さん、島野嵩史君（六歳）をリーダーに、片野さん、長谷川さんも一緒に総勢十三名です。

初めに六階デッキに上りました。飛行機の雄大な姿を見、轟音に滝川さんは耳を峙て、朋美さんは驚いている様子でした。

大勢の友達と一緒に安心したのでしよう、嬉しそうな笑顔に豹変しました。

肌色グループは、指の会の杉原さん、島野さん、島野嵩史君（六歳）をリーダーに、片野さん、長谷川さんも一緒に総勢十三名です。

初めに六階デッキに上りました。飛行機の雄大な姿を見、轟音に滝川さんは耳を峙て、朋美さんは驚いている様子でした。

心は北海道 それともヨーロッパ??

大勢の昼食はどこで何を食べるかで少々迷いましたが、三階の中華の店で一部屋借りて落ち着きました。

滝川さんは青椒肉絲を頼み、また長谷川さんと料理を分け合い、ギョウザ・シユウマイ等々いただき、いつも充スマイルでした。朋美さんは、中華どんぶり、でもそんじよそこいらのものとは大違い、大きな牛肉が柔らかく煮込んである超豪華な中

で少々迷いましたが、三階の中華の店で一部屋借りて落ち着きました。

滝川さんは青椒肉絲を頼み、また長谷川さんと料理を分け合い、ギョウザ・シユウマイ等々いただき、いつも充スマイルでした。朋美さんは、中華どんぶり、でもそんじよそこいらのものとは大違い、大きな牛肉が柔らかく煮込んである超豪華な中

指導員 一重清子

で少々迷いましたが、三階の中華の店で一部屋借りて落ち着きました。

滝川さんは青椒肉絲を頼み、また長谷川さんと料理を分け合い、ギョウザ・シユウマイ等々いただき、いつも充スマイルでした。朋美さんは、中華どんぶり、でもそんじよそこいらのものとは大違い、大きな牛肉が柔らかく煮込んである超豪華な中

で少々迷いましたが、三階の中華の店で一部屋借りて落ち着きました。

滝川さんは青椒肉絲を頼み、また長谷川さんと料理を分け合い、ギョウザ・シユウマイ等々いただき、いつも充スマイルでした。朋美さんは、中華どんぶり、でもそんじよそこいらのものとは大違い、大きな牛肉が柔らかく煮込んである超豪華な中

